

作成日 2025 年 4 月 8 日
(最終更新日 2025 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-003

課題名 : 光干渉断層計を活用した緑内障の構造と機能の探索的研究

1. 研究の対象

2000 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに東北大学病院眼科を受診した眼疾患患者を対象とします。

2. 研究期間

2025 年 4 月 (研究実施許可日) ~2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 4 月 25 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

緑内障眼における光干渉断層計 (Optical coherence tomography: OCT) のデータから、網膜神経線維層 (retinal nerve fiber layer: RNFL) テクスチャ解析 (RNFL Optical Texture Analysis: ROTA) を用いて、構造と視機能の関連を探索します。

5. 研究方法

すでに測定された OCT のデータから ROTA により画像を生成します。得られた画像から、RNFL 欠損面積および角度を計測します。また静的視野検査で測定された視野感度との関連について検討を行います。

眼検査所見は、細隙灯検査、眼底検査、視力検査、視野検査、屈折検査、眼軸長、眼圧検査、角膜厚、角膜形状検査、角膜ヒステリシス、眼底写真、ステレオ眼底写真、OCT・SLO 検査、眼底血流検査、隅角検査などを後ろ向きに抽出します。その他、年齢、性別などの臨床情報も抽出します。

得られた画像・検査データを匿名化し、国内外の大学など、その他解析施設に画像処理や検査データ解析を委託することがあります。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 眼科学的検査結果、年齢、性別などの臨床情報

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

研究責任者：津田 聡

・所属：東北大学大学院医学系研究科 眼科精密医療開発分野

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は運営費交付金を使用します。研究者等の本研究に係る利益相反はありません。なお、研究者等の利益相反は、所属機関が管理します。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が該当研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究事務局

高橋直樹 吉田光秀

・所属：東北大学病院 眼科

・連絡先：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL 022-717-7294 FAX 022-717-729

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合